

歯科と認知症

～歯科医師の認知症対応力向上にむけて～

A4判 / カラー / 112頁 / 本体 3,500円 + 税
ISBN 978-4-89581-020-3



2015年9月6日 「日本歯科大学主催 緊急公開フォーラム」が書籍に

基調講演 1

認知症の正しい理解と最新の知見

道川 誠

(名古屋市立大学 大学院医学研究科 教授)



基調講演 2

認知症施策推進総合戦略 (新オレンジプラン) と歯科医療

平野 浩彦

(東京都健康長寿医療センター研究所 専門副部長)



講演 1

認知症サポーターとキャラバン・メイト

吉岡 裕雄

(日本歯科大学新潟病院 訪問歯科口腔ケア科 助教)



講演 2

認知症患者の口腔内環境と歯科治療 ~歯科在宅診療の日常臨床から~

福井 智子

(東京都杉並区歯科保健医療センター医長 生命歯学部非常勤講師)



講演 3

認知症患者の口腔ケアと訪問歯科診療

白野 美和

(日本歯科大学新潟病院 訪問歯科口腔ケア科 准教授)



講演 4

認知症患者の摂食嚥下障害とリハビリテーション

須田 牧夫

(日本歯科大学 講師 口腔リハビリテーション 多摩クリニック 医長)



本著は日本歯科大学主催の「歯科と認知症」緊急フォーラムを記録した実践の書である。

日本歯科大学 学長 中原 泉

基調講演 1

「研究を進めていく中でわかったのは、歯周病や抜歯、ソフトダイエットはすべて認知症の一因になるということです」

道川 誠 (名古屋市立大学 大学院医学研究科 教授)



基調講演 2

「歯科医師の先生方は、地域の中で認知症の方を支えていくための大切な役割を担うキーパーソン」

平野 浩彦 (東京都健康長寿医療センター研究所 専門副部長)



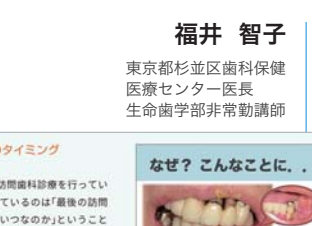
講演

訪問歯科診療の現場から、認知症患者への対応や治療の考え方を解説



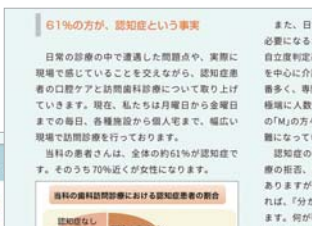
吉岡 裕雄

日本歯科大学新潟病院
訪問歯科口腔ケア科 助教



福井 智子

東京都杉並区歯科保健
医療センター一医長
生命歯学部非常勤講師



61%の方が、認知症という事実

日常の診療の中で遭遇した問題点や、実際に現場で感じていることを交えながら、認知症患者の口腔ケアと訪問歯科診療について取り上げていきます。現任、私たちは月曜日から金曜日までの毎日、各種施設から個人宅まで、幅広い現場で訪問診療を行っております。

また、日常生活において、ど必要になるかを示した「認知症自立度判定基準」を調べる「A」を中心に介護を必要とする「B」も多く、専門医療を必要とする「C」は、極端に人数が少ないことが分かる。「B」の方は、訪問診療を受ける機会が多くなります。



白野 美和

日本歯科大学新潟病院
訪問歯科口腔ケア科 准教授



須田 牧夫

日本歯科大学 講師
口腔リハビリテーション
多摩クリニック 医長

この一歩の動きによって、電気が作られるわけですが、歯の歯肉によって歯の汚濁を防ぐことが、実際に歯が腐るのと同じこと

巻末特別付録

認知症、要介護高齢者と歯科診療 —日本歯科大学で行った厚生労働省研究事業から見てきたもの—
菊谷 武 (日本歯科大学 教授 口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長)

発行元

MEDIA メディア株式会社 <http://www.media-inc.co.jp/>

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目26-6 NREG 本郷三丁目ビル8F TEL 03-5684-2510 (代) FAX 03-5684-2516